

2025年4月10日

各位

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
代表者 代表取締役社長 伊藤 雅文
(コード番号 6255)
問合せ先責任者 専務取締役 廣澤 一夫
(TEL 03-6240-1206)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年10月15日に公表した2025年8月期通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

2025年8月期通期連結業績予想数値の修正（2024年9月1日～2025年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,925	2,069	2,069	1,549	71.88
今回修正予想(B)	9,294	1,904	1,896	1,195	55.35
増減額(B-A)	△1,631	△165	△173	△354	-
増減率(%)	△14.9	△8.0	△8.4	△22.9	-
(ご参考)前期実績 (2024年8月期)	10,797	2,436	2,426	1,676	77.81

2025年8月期通期個別業績予想数値の修正（2024年9月1日～2025年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,729	2,018	2,018	1,515	70.31
今回修正予想(B)	9,029	1,730	1,724	1,074	49.73
増減額(B-A)	△1,700	△288	△294	△441	-
増減率(%)	△15.8	△14.3	△14.6	△29.1	-
(ご参考)前期実績 (2024年8月期)	10,590	2,311	2,322	1,581	73.38

修正の理由

前期末受注残は予定通り消化する一方、米国主要顧客が工場の稼働を優先させたことでいくつかの改造案件を今期は実現できないことや、米国新政権の政策の不確実性のため同顧客による発注の様子見があった影響で、当期受注当期売上を見込んでいた案件のうち改造等の案件が想定よりも減少したため、売上高は期初の予想を下回ることを見込んでいます。利益面では、売上高の減少や、販売費及び一般管理費の増加、営業外費用の海外の未払税金に起因する為替差損が期初予想より増加することなどに伴い期初の予想を下回る見込みです。ただ

し、購買努力や現地再現の工数削減などの原価低減により売上総利益率が期初の想定よりも向上する見込みであるため、営業利益及び経常利益の減少率は売上高の減少率に比べて低くなる見込みです。当期純利益は主に繰延税金資産の取り崩しの影響で税金等調整前の各種利益と比較して減少率が大きくなる見込みです。

なお、連結業績及び個別業績とも同一の理由によるものであります。

配当については、外部要因により業績は下方修正となった一方で内部状況に大きな変化はなく、今期も一定の利益は確保しており、来期以降に向けた受注も獲得できているため、1株当たり10.0円の子想に変更はありません。

(注) 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上